



とめした かくら かつこびじゅつかん
登米市高倉勝子美術館
 さくら こうじ たより
「桜小路」便り

2016年
 7、8月
 合併号
 No.35

平成 28 年 7 月 発行 登米市高倉勝子美術館「桜小路」
 所在地：宮城県登米市登米町寺池桜小路 88-1 電話/FAX：0220-52-2755
 開館時間：午前 9 時～午後 4 時 30 分 休館日：12 月 28 日～1 月 4 日のみ
 入館料：一般 200 円、高校生 150 円、小中学生 100 円(小学生未満は無料)
 URL：http://www.takakura-art.com/ ～ FB、スタッフブログ更新中！～

企画展終了



「第三回 登米の匠 五人展」は、
 6/30 終了致しました。

連日多くの皆様にご来館頂きとても好評でした。市内には、まだまだたくさんの芸術家の方々がいらっしゃるようです！匠のリーダー酒井さんは、「輪を広げ、共有、協同し合い、其々が技術向上に励み、地場産品を使うなど、市の活性化を目指しながら、これからも物作りの楽しさを広めていきたい」と仰っていました。今後も活躍が楽しみです！

7月のお知らせ

- 7月1日(金)～7月18日(金)「登米・南三陸フェスティバル絵画教室作品展」開催。
- 7月23(土)、24日(日)夏休み子供工作教室を行います。講師/愛遊夢工房 酒井和男氏。
- 8月2日(火)～8月12日(金)「高校生絵画展 I N登米市 2016 入賞作品展」開催。

8月の予定

平成 28 年 8 月 13 日 (土) ～9 月 11 日 (日)迄
 夏の特別企画展「悠久の祈り— 随想展」を開催致します。

今年も終戦記念日に併せ、高倉勝子自らの被爆体験を描いた「原爆の図 3 部作」を後世に伝承し、平和への願いを込め企画展を開催します。

今回は、夏の特別企画として、昨年 7 月にご逝去なされた高倉勝子に追悼の意を込め、初展示作品の他、愛弟子お二人にご協力を賜り、日本画家 新藤圭一氏(仙台市在住)の河北美術展入賞作品他、日本画家 千葉勇作氏(仙台市在住)の「伊豆沼幻想」(栗原市若柳総合文化センターより借用)など、一部の作品を除き入替を行い展示致します。また、美術館では、お客様から「双龍の図の下絵」を見逃してしまった！もう一度見たい！と再展示の要望をいただいております、平和を願い一気に描き上げた「双龍の図の下絵」をふたたび展示致します。

高倉勝子のあゆみとともに、愛弟子 新藤圭一氏、千葉勇作氏の作品等、日本画に注ぐ計り知れない想いをご堪能ください。

美術館
 Q&A

Q. 登米の匠五人展は、楽しい企画でしたね。先生方の作品はどこで販売していますか？

A. 有難うございます。登米の匠五人展は盛況で終了致しました。作品の一部は、登米市の道の駅や物産館等で販売しているようです。お問合せ先/愛遊夢工房：酒井和男 (090-7566-3811)

<皆様から寄せられたご質問にお答えします。ハガキ等でお送りください>